



第63期

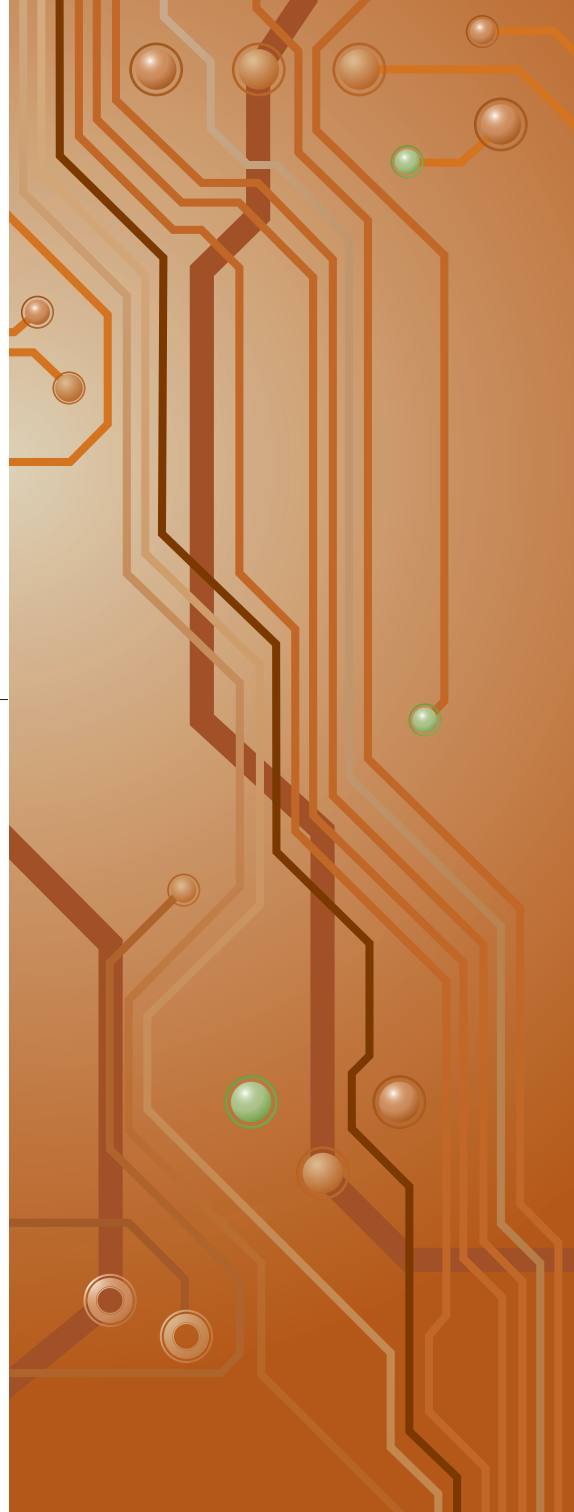
四半期報告書

# 京写レポート

2020年4月1日から2020年9月30日まで

株式会社 **京写**

証券コード 6837





株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り誠にありがとうございました。改めて厚くお礼申し上げます。

さて、第63期第2四半期連結累計期間（2020年4月1日から2020年9月30日まで）における営業の概況ならびに決算の内容をご報告申し上げます。

2020年12月

代表取締役社長  
児嶋 一 登

## 1. 営業の概況及び成果

当第2四半期連結累計期間の当社が属するプリント配線板業界の状況は、依然として国内外共に新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、経済活動の停滞により需要が低迷し、先行き不透明な状況が続きました。

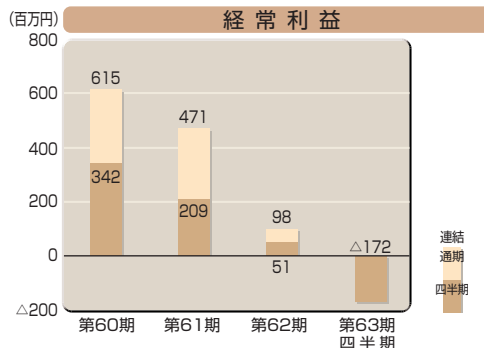
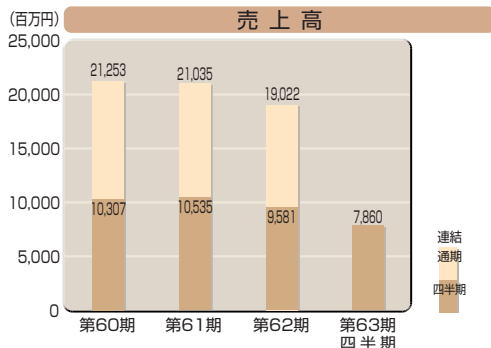
このような状況の中、当社グループの国内状況は、プリント配線板事業ではスマートグリッド関連など一部堅調な分野がありましたが、主要な販売先である自動車関連分野の受注が大きく減少したため、前年同四半期を下回りました。実装関連事業では、搬送用治具事業及び実装事業においても需要の低迷から受注が減少しました。これらの結果、国内の売上高は、前年同四半期を大きく下回りました。

海外においても、米中貿易摩擦の長期化に加えコロナ禍の影響を受けたことにより、中国では、自動車関連や事務機、LED照明等の家電製品分野の受注が、インドネシアでも自動車関連と家電製品分野等の受注を中心に減少しました。これらの結果、連結売上高は7,860百万円（前年同四半期比18.0%減、1,721百万円の減収）となりました。

利益面は、受注低迷に対応するため、生産性向上等の業務効率化と経費削減を進めてきましたが、大幅な減収となったことから営業損失は173百万円（227百万円の減益）、経常損失は172百万円（223百万円の減益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は、中国子会社において税務当局からの指摘に基づき移転価格税制調査の結果、2007年度から2019年度の13年間の更正通知を受ける見込みとなり、過年度法人税等170百万円計上の結果、335百万円（370百万円の減益）となりました。

## 2. 企業集団が対処すべき課題

当社グループはグローバル市場において顧客満足を第一とし、「地に足のついた経営」を進め持続した成長を目指すことを基本とし、そのために以下を経営基本方針といたしております。



- ①すべての事業活動において「安全の確保、法令の遵守、環境保全」を最優先する。
- ②顧客のニーズに応え、新技術、新工法の開発と品質向上にたゆまぬ努力を傾注する。
- ③選択と集中を進め、自社の強みを活かした分野に経営資源を集中する。

また、当社グループは2020年3月期を初年度とする5ヶ年の中期経営計画を策定し、スタートさせております。

当社が属するプリント配線板業界の状況は、米中貿易摩擦の影響や新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により、先行き不透明な状況にありますが、自動車の電装化、電子部品の小型化、IOTやAI技術の発展により、新たな成長分野も生まれています。これらの成長機会を捉えるため新たな戦略により、経営基盤を強化し、更なる企業価値の向上を目指します。

#### (1) 中期経営ビジョン

「一流になる Build Trust」

企業にとって信頼関係を構築することが最も重要であるとの考えから、会社とお客様、協力会社に加え、社員同士も互いに強い信頼関係を構築することで、一流の会社、一流の人材を目指します。

#### (2) 基本戦略

「企業間連携を最大活用し、独自技術に磨きをかけグローバルニッチトップメーカーになる」

激しく変化する事業環境において、多方面に事業を展開し、そのすべてを自社で行うことは難しくつつあるため、特定分野にターゲットを絞り、経営資源を集中させ、当社のコアコンピタンスである印刷技術を武器に様々な分野でパートナーシップを構築することで、グローバルニッチトップメーカーを目指します。

#### (3) 2024年3月期の経営目標

中期経営計画は最終年度の2024年3月期に売上高320億円、営業利益15億円、営業利益率4.7%、ROE（自己資本利益率）10%を目標としております。この目標を達成するため次の6つの重点戦略を以って計画の達成を図ります。

- ①グローバル生産・販売戦略
- ②企業間連携戦略
- ③効率化戦略
- ④技術戦略
- ⑤財務戦略
- ⑥人財戦略

当期につきましては、上記戦略を推進する上で、

- ①ベトナム工場の早期量産化
- ②LED商品に代わる新市場の開拓
- ③全社員による原価低減
- ④車載向け品質保証体制の強化
- ⑤開発商品の量産化
- ⑥BCP、BCMの現場への落とし込み
- ⑦後継者の育成

を重点課題といたしまして対処していく所存であります。

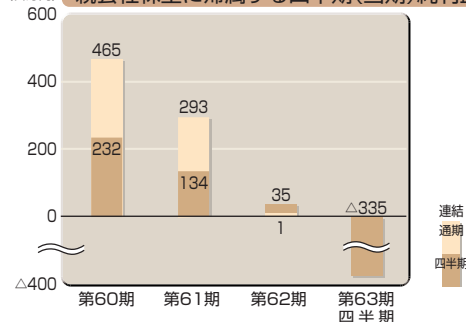
一方で、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大が引き続き懸念されますが、安全確保を最優先に、事業継続に取り組んでまいります。

株主の皆様方におかれましては、今後ともなお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

### 主な子会社 (2020年9月30日現在)

名称	所在地
京写香港	中華人民共和国 香港特別行政区
上海営業所	中華人民共和国 上海市
京写広州	中華人民共和国 広東省 広州市
京写広州貿易	中華人民共和国 広東省 広州市
京写ノースアメリカ	アメリカ合衆国 ミシガン州 ノバイ市
京写タイ	タイ王国 バンコク都
京写マレーシア	マレーシア セランゴール州 ベタリンジャヤ市
京写インドネシア	インドネシア共和国 プカシ県 リッポーチカラ市
三和電子株式会社	岡山県津山市
京写韓国	大韓民国 仁川広域市
京写メキシコ	メキシコ合衆国 ケタラロ州 ケタラロ市
京写ベトナム	ベトナム社会主義共和国 ハナム省 ズイティエン県

親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



## ●四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	前第2四半期連結会計期間末	当第2四半期連結会計期間末	前連結会計年度末
		(2019年9月30日現在)	(2020年9月30日現在)	(2020年3月31日現在)
	金 額	金 額	金 額	
<b>【資産の部】</b>				
流動資産	10,204	10,011	11,777	
現金及び預金	3,897	3,641	4,978	
受取手形及び売掛金	3,900	3,646	4,169	
製品	694	917	695	
仕掛品	442	343	370	
原材料及び貯蔵品	945	826	829	
その他	327	643	741	
貸倒引当金	△4	△7	△7	
固定資産	4,866	6,751	5,247	
有形固定資産	3,778	5,665	4,257	
建物及び構築物	582	1,499	705	
機械装置及び運搬具	1,973	1,772	1,926	
その他	1,223	2,394	1,624	
無形固定資産	48	37	43	
投資その他の資産	1,039	1,049	947	
資産合計	15,071	16,763	17,025	

(単位：百万円)

科 目	期 別	前第2四半期連結会計期間末	当第2四半期連結会計期間末	前連結会計年度末
		(2019年9月30日現在)	(2020年9月30日現在)	(2020年3月31日現在)
	金 額	金 額	金 額	
<b>【負債の部】</b>				
流動負債	6,475	6,601	6,287	
支払手形及び買掛金	3,338	2,500	3,173	
短期借入金	2,160	2,906	1,941	
未払法人税等	26	229	88	
賞与引当金	173	176	186	
その他	777	788	897	
固定負債	1,918	3,972	4,121	
長期借入金	1,425	3,443	3,580	
退職給付に係る負債	367	401	386	
その他	125	127	154	
負債合計	8,393	10,574	10,409	
<b>【純資産の部】</b>				
株主資本	6,385	5,958	6,350	
資本金	1,102	1,102	1,102	
資本剰余金	1,153	1,153	1,153	
利益剰余金	4,162	3,735	4,127	
自己株式	△33	△33	△33	
その他の包括利益累計額	161	13	138	
その他有価証券評価差額金	62	37	15	
繰延ヘッジ損益	1	△13	△26	
為替換算調整勘定	185	86	250	
退職給付に係る調整累計額	△87	△95	△101	
非支配株主持分	130	217	127	
純資産合計	6,677	6,189	6,616	
負債純資産合計	15,071	16,763	17,025	

## ● 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第2四半期連結累計期間 2019年4月1日から 2019年9月30日まで	当第2四半期連結累計期間 2020年4月1日から 2020年9月30日まで	前連結会計年度 2019年4月1日から 2020年3月31日まで
	金 額	金 額	金 額
売上高	9,581	7,860	19,022
売上原価	7,968	6,628	15,855
売上総利益	1,612	1,232	3,167
販売費及び一般管理費	1,558	1,405	3,087
営業利益又は営業損失(△)	54	△173	79
営業外収益	34	79	95
営業外費用	37	78	77
経常利益又は経常損失(△)	51	△172	98
特別利益	0	0	98
特別損失	2	4	55
税金等調整前四半期(当期)純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	48	△176	140
法人税、住民税及び事業税	14	4	138
過年度法人税等	—	170	—
四半期(当期)純利益又は 四半期純損失(△)	34	△351	2
非支配株主に帰属する四半期(当期)純利益	△1	△16	0
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	35	△335	1

## ● 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第2四半期連結累計期間 2019年4月1日から 2019年9月30日まで	当第2四半期連結累計期間 2020年4月1日から 2020年9月30日まで	前連結会計年度 2019年4月1日から 2020年3月31日まで
	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	324	△464	192
投資活動によるキャッシュ・フロー	△778	△1,646	△1,530
財務活動によるキャッシュ・フロー	△221	814	1,708
現金及び現金同等物に係る換算差額	△51	△42	△19
現金及び現金同等物の増減額	△727	△1,338	351
現金及び現金同等物の期首残高	4,496	4,847	4,496
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	3,768	3,508	4,847

## ● 株式の状況 (2020年9月30日現在)

発行可能株式総数	58,000,000株
発行済株式の総数	14,624,000株
株主数	2,705名
大株主	

株 主 名	持株数	持株比率
	株	%
株式会社児嶋コーポレーション	2,048,000	14.3
児 嶋 雄 二	1,155,800	8.1
株式会社エヌピーシー	524,000	3.7
児 嶋 淳 平	480,000	3.3
児 嶋 一 登	426,000	3.0
児 嶋 亨	426,000	3.0
池 田 朋 子	390,000	2.7
京都中央信用金庫	385,000	2.7
株式会社三菱UFJ銀行	260,000	1.8
倉 林 克 巳	245,700	1.7

(注) 当社は、自己株式294,287株を保有しており、上記持株比率は自己株式を控除して計算しております。

## 会社の概況 (2020年9月30日現在)

### 1. 主要な事業内容

当社は、プリント配線板の製造・販売を主要業務としております。

### 2. 主要な営業所及び工場

名称	所在地
本社	京都府久世郡久御山町
西日本営業部	京都府久世郡久御山町
九州営業所	熊本県玉名市
東京支社	東京都中央区
東日本営業部	東京都中央区
中日本営業部	愛知県名古屋市中区
京都工場	京都府久世郡久御山町
九州工場	熊本県玉名市
新潟工場	新潟県新潟市西蒲区
関東TEC横浜事業所	神奈川県横浜市港北区

3. 従業員数 1,238名 (連結)  
300名 (単独)

## 取締役及び監査役 (2020年9月30日現在)

地位	氏名	担当及び重要な兼職の状況
代表取締役社長	児嶋 一登	
取締役	桃井 茂	経営企画管理・CSR担当
取締役	児嶋 淳平	グローバル営業担当
取締役(社外)	日比 利雄	株式会社エヌビーシー 代表取締役社長
取締役(社外)	飯島 貞利	
常勤監査役	北本 勝則	
監査役(社外)	石田 昭	公認会計士、フジッコ株式会社 社外取締役監査等委員、公益財団法人小林財団 監事
監査役(社外)	高岡 謙次	

## 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月開催

基準日 定時株主総会 毎年3月31日  
 期末配当金 毎年3月31日  
 中間配当金 毎年9月30日  
 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して  
 定めた日

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号  
 TEL 0120-094-777 (通話料無料)

特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社

同連絡先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
 ☎0120-782-031

公告の方法 電子公告とし、当社ホームページ (<https://www.kyosha.co.jp/>) に掲載いたします。但し、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

上場証券取引所 東京証券取引所  
 JASDAQ (スタンダード) (証券コード: 6837)

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三井住友信託銀行が口座管理機関となっておりますので、三井住友信託銀行にお問合せください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。